



## 教育目標

児童生徒の病気や障がいに配慮し、一人一人に応じて確かな学力と豊かな心や健やかな身体を養い、よりよく生きようとする人間の育成に努める。

## 経営方針

地域で共に学び共に生きる教育の充実を目指します。

- 1 児童生徒の一人一人の教育的ニーズの焦点化を図りながら、わかる授業を実践し、考える力の育成を目指します。
  - 2 地域の人とのかかわりや体験的な活動を通して、「豊かな心」と「健やかな身体」の育成を目指します。
  - 3 児童生徒が地域の中で豊かに生活できるように、キャリア教育の視点を踏まえながら進路指導を段階的に行い、個々の自己実現を目指します。
  - 4 教員の教科指導力や特別支援教育の専門性の向上・充実に努め、センター的機能を発揮し、地域における特別支援教育の一層の充実を目指します。
- 上記の達成に向け、以下の4つの柱を平成30年度の重点目標として掲げ、保護者や竹田総合病院をはじめ、地域及び関係機関と連携しながら、教職員一丸となって取り組みます。さらに、教職員一人一が高い倫理観をもって不祥事根絶に努めてまいります。

## 4つの視点

**I 私たちは、わかる授業づくりに努めます。**

- ① 児童生徒一人一人が主体的に学ぶために、個々の特性や学習進度に配慮したわかる授業づくりに努めます。
- ② 病気によって不足した経験や体験を、積極的な体験的学習の実践により充実に努めます。
- ③ 外部研修の積極的な受講や校内研修の充実・活性化によって、教員としての専門性を高めます。

**II 私たちは、豊かな心と健やかな身体を育てます。**

- ① 病気の児童生徒の心理特性を理解し、共感的な対応を通して、自己肯定感を高め、情緒の安定に努めます。
- ② 道徳教育の充実により、善悪の判断やルール、儀礼、生命を尊重する心を育てます。
- ③ 集団活動を工夫することで、相手を思いやる心を育て、社会性やコミュニケーション能力を育てます。

**III 私たちは、児童生徒に対して、自立や社会参加を見据えた支援を行います。**

- ① 希望する進路の実現に向けた確かな情報収集を行い、本人、保護者への適切な情報提供に努めます。
- ② キャリア教育を推進し、自立や社会参加に必要な力を育てます。
- ③ 自分の病気や障がいを理解し、基本的な生活習慣・運動・栄養・服薬等に関する知識を身につけ、自己管理できる力を育てるよう努めます。

**IV 私たちは、地域との連携・支援を大切にします。**

- ① 退院後のケアを含め、医師や看護師等病院との連携をもとにした支援の充実に努めます。
- ② 個別の教育支援計画を活用して保護者、関係諸機関等と連携し、児童生徒のニーズに応じた支援に努めます。
- ③ 教育相談に必要な知識や技能を高め、相談者のニーズに応える支援に努めます。